

令和5年度の主な事業

ごみ処理基本計画等改定

3,638千円

ごみ処理基本計画が令和5年度に中間年度を迎えることから、ごみ処理量や社会経済情勢の変化などを踏まえ、計画を改定します。

また、生活排水による河川の汚濁防止や水質保全を確保するため、生活排水処理基本計画を改定します。

(担当：ごみ減量推進課)



財源内訳

一般財源 3,638千円

支出内訳

ごみ処理基本計画等改定業務委託 3,000千円
ごみ処理基本計画等印刷製本 638千円

資源分別収集

567,924千円

(△12,626千円)

ごみの減量や資源化と安全で適正な処理を推進するため、資源の分別収集を行うとともに、リチウムイオン電池等小型の発火性危険物や微量の水銀を含む蛍光管などの拠点回収を行います。

また、子ども会などの資源回収団体に対して収集量に応じた奨励金を交付します。

(担当：ごみ減量推進課)



適
正
処
理

財源内訳

基金繰入金 14,817千円
一般財源 553,107千円

支出内訳

資源分別収集運搬業務等委託 565,000千円
資源回収団体奨励金 2,000千円
分別啓発用シール印刷費等 924千円

環境美化啓発

4,764千円

(+895千円)

ごみのポイ捨てやペットのふん害防止に対する市民の意識向上を図るため、区・町内会や各種団体と協働し、駅周辺や公園などでの街頭啓発、清掃活動を実施します。

また、クリーン大作戦など市民参加による地域の清掃活動を支援するほか、環境美化指導員による巡視、清掃活動を実施します。

(担当：ごみ減量推進課)



財源内訳

一般財源 4,764千円

支出内訳

ポイ捨てふん害防止啓発等消耗品	2,800千円
車両燃料費	700千円
クリーン大作戦収集車両等使用料	680千円
車両修繕料等	584千円

ごみ減量啓発

6,304千円

(+959千円)

ごみの減量や資源化に対する市民の意識向上を図るため、環境カレンダーや資源・ごみの出し方便利帳を作成・配付するとともに、ごみ分別アプリによる分別方法などの周知を行います。

また、生ごみ減量講座や青空教室を開催するほか、食品ロス削減の啓発や家庭用生ごみ処理機の購入費を補助します。

(担当：ごみ減量推進課)



財源内訳

一般財源 6,304千円

支出内訳

環境カレンダー等印刷費	4,900千円
家庭用生ごみ処理機購入費補助	1,000千円
ごみ分別アプリ「さんあ〜る」使用料等	404千円

リサイクルプラザ啓発

4,152千円

(+1,057千円)

ごみの減量や資源の再利用に関する情報を提供・発信し、資源循環型社会の形成に向けた効果的な啓発の活動拠点とするため、4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）に関する講座・教室・展示や、再利用品（家具類、自転車）販売などを開催します。

（担当：クリーンセンター）



財源内訳

手数料	5千円
一般財源	4,147千円

支出内訳

エコメッセ春日井屋上防水その他工事実施設計業務等委託	1,678千円
再利用家具類・自転車検査等手数料	1,186千円
講師等謝礼	757千円
啓発用消耗品等	531千円

クリーンセンター施設再整備

1,054,793千円

(+1,046,993千円)

しゅん工から約20年が経過したクリーンセンター第2工場について、令和8年度にかけて焼却設備などの主要な機器の大規模整備（基幹的設備改良工事）を実施します。

令和5年度は、整備内容の詳細な設計を行うとともに、施設中央部分の仮設工事及び場内道路等の整備を実施します。

（担当：ごみ減量推進課）



財源内訳

国庫支出金	521,500千円
地方債	479,500千円
一般財源	53,793千円

支出内訳

基幹的設備改良工事	1,035,400千円
基幹的設備改良工事施工監理業務委託	18,900千円
工事衛生用消耗品等	493千円

清掃事業所整備

366,330千円

(+347,689千円)

老朽化した設備を改修し、施設の長寿命化を図るため、大規模改修を実施します。

また、改修中の事務所機能は、仮設事務所において維持します。

(担当：清掃事業所)



財源内訳

地方債	266,600千円
一般財源	99,730千円

支出内訳

大規模改修工事	333,000千円
ロッカー等備品	14,500千円
仮設事務所使用料	10,230千円
大規模改修工事監理業務委託等	8,600千円

クリーンセンター小工事

260,600千円

(△124,400千円)

ごみ処理を適正に行うため、老朽化が進んでいる焼却施設のボイラ設備更新のほか、ごみピット内の煙検知システムの設置、中央制御室の総合盤自動制御機器の更新、消火設備の設置などを実施します。

(担当：ごみ減量推進課)



財源内訳

地方債	195,300千円
一般財源	65,300千円

支出内訳

第1工場1号ボイラ設備取替工事	143,300千円
第2工場可燃ピット自動煙検知システム設置工事	44,000千円
第2工場中央制御室総合盤自動制御機器取替工事	34,500千円
第2工場消火設備設置工事等	38,800千円

ごみ収集車両整備

53,000千円

(+14,500千円)

ごみ収集車について、長期使用による老朽化に伴い、パッカー車6台を更新します。

また、狭あい道路上での収集が増加しているため、安全面と作業効率面から、従来の2tダンプ車に替え、軽ダンプ車3台を導入します。

(担当：清掃事業所)



財源内訳

国庫支出金	1,839千円
一般財源	51,161千円

支出内訳

パッカー車	48,000千円
軽ダンプ車	5,000千円

不法投棄防止

10,767千円

(+377千円)

不法投棄による交通の障害や環境悪化を未然に防ぐため、市内全域をパトロールし、啓発を行うとともに不法投棄物の撤去を実施します。

また、多発する箇所では、警告看板や監視カメラの設置による再発防止を実施します。

(担当：清掃事業所)



財源内訳

一般財源	10,767千円
------	----------

支出内訳

不法投棄監視業務委託	7,670千円
燃料費	1,750千円
監視カメラ等修繕料	900千円
住宅地図消耗品等	447千円

ごみステーション散乱防止

6,100千円

(+896千円)

衛生的で快適な生活環境を保つため、ごみステーションにおけるごみ散乱防止に有効な防鳥用ネットの無償貸与や、ごみボックス設置費の一部を補助します。

(担当：清掃事業所)



財源内訳

一般財源 6,100千円

支出内訳

防鳥用ネット等消耗品 5,100千円
ごみボックス設置費補助 1,000千円

【新規】衛生プラント施設整備

12,000千円

しゅん工から30年以上が経過した衛生プラントの浄化槽汚泥処理の方法など施設のあり方を検討します。

また、衛生プラントの将来的な整備方針を示す循環型社会形成推進地域計画を策定します。

(担当：ごみ減量推進課)



財源内訳

一般財源 12,000千円

支出内訳

し尿処理等基本方針検討 8,300千円
循環型社会形成推進地域計画策定 3,700千円

衛生プラント小工事

22,471千円

市内で発生するし尿及び浄化槽汚泥の処理を適正に行うため、老朽化が進んでいる計量設備を更新します。

(担当：ごみ減量推進課)



財源内訳

地方債	16,800千円
一般財源	5,671千円

支出内訳

計量設備取替工事	22,471千円
----------	----------